

粟津公園の平成19年度管理状況

施設所管課	土木部 公園緑地課
指定管理者	駒谷造園(株) 代表者 駒谷 康文
指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	施設の使用受付、案内等の接遇向上 <ul style="list-style-type: none"> ・職員に笑顔を絶やさず丁寧な受付、問合せ対応を徹底 ・利用者の苦情・意見の把握・対応 ・利用者からの意見・苦情の把握(延2件) ・利用者アンケートの実施(延40通) その他特記事項 <ul style="list-style-type: none"> ・中学校の部活に利用できるようテニスコートの終了時間を延長
利用の促進に関する業務	自主事業の企画・実施 <ul style="list-style-type: none"> ・さくらまつり(参加人数160人) ・家庭菜園(12区画) ・太極拳・ダンス教室の開催(参加人数453人) ・ふれあい農園教室(参加人数7人) ・寄せ植え教室(参加人数65人) ・テニス教室(参加人数16人) ・アレンジフラワー教室(参加人数35人) ・イチゴ狩り(参加人数35人) 施設の情報提供、広報、広告 <ul style="list-style-type: none"> ・市広報への情報提供 ・行事の案内チラシを市内小学校や保育園、隣接町会に配布 周辺地域、関係機関との連携・協力の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・関係団体との円滑な利用調整を目的とする協議会を運営
使用の許可に関する業務	使用許可、使用料の徴収、納入 <ul style="list-style-type: none"> ・使用許可の件数((2)参照) ・使用料の収入実績((3)参照)
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	清掃：休憩所、トイレ、やねつき広場は、1回/日 保守点検：浄化槽、消防設備ほか 警備：1回/日(常時2人体制) 小規模修繕：芝張替、低木植替、テニスコート金網
(その他知事が必要と認める業務)	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 <ul style="list-style-type: none"> ・連絡体制の徹底、年2回の安全会議 個人情報の管理状況：個人情報の保護の徹底

(2) 施設の利用状況

利用指標（（設定している場合）利用人数、稼働率などの数値目標）

指標	H18年度 (参考)	H19年度	前年度比	増減理由
公園利用者数(人)	36,000	40,000	111%	イベント開催による利用者の増。
やねつきテニスコート(人)	8,730	12,109	139%	

使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
該当なし			

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
テニスコート	335 千円	0	
やねつきテニスコート	1,219 千円	0	

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	7,500	人件費	4,172
利用料収入	1,554	光熱水費	2,044
自主事業収入	871	修繕費	151
		植栽等管理費	2,730
		その他	1,323
合計	9,925	合計	10,420
収支差額	-495		

(5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

利用者アンケート結果、評価、苦情、要望

年月	内容	対応
平成19年7月	歩道から公園内の見通しが悪い	樹木剪定及び下草刈を実施
平成20年2月	樹木で畑への日当りが悪い	樹木剪定を実施
平成20年3月	楽しい行事があってよかった等行事に対する評価	

事故、故障等

年月	内容	対応
平成19年8月	駐車場で炭火跡	警察と現地確認、関係機関への連絡
平成20年2月	やねつき広場20-7°付近で不審火跡	警察と現地確認、関係機関への連絡

その他報告事項など

--

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見(工夫、改善点)
サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の声やアンケート調査の結果を運営に活かす取組みがなされており、サービスの質の向上につながっている。 ・新たな魅力を発信する自主イベントを企画・立案し、できるものから順次取り組んでおり、好評を得るイベントが出てきている。
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・専門的なノウハウを活かして、芝生張替や低木植替、樹木剪定を積極的に実施し、やねつき広場や多目的グラウンドなどの施設については、仕様書に基づき最小の経費で良好に維持されている。
適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・非常時の連絡体制が定められ、安全対策が適切である。 ・適切な職員の配置がなされており、業務に関する研修講習が十分なされている。
その他、必要と認める事項(例:苦情処理、個人情報保護)	B	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の苦情要望を適切かつ早期に解決している。
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・専門的ノウハウを活かした適切な施設の維持管理と、関係団体と連携した事業により、利用者の増加につながった。今後も更なる充実に期待する。

評価基準

- A(優): 仕様書等に定める水準を上回っている
- B(良): 仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C(可): 仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D(不可): 仕様書等に定める水準を下回っている

総合評価

- A(優): 適正であり、優れた実績をあげている
- B(良): 適正である
- C(可): 概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D(不可): 改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

- ・更なる既存施設の有効利用、利用促進のため、通常時の利用者増につながる自主事業の拡充に期待する。